

# 品質方針

興亜化工株式会社は、1942年創立以来、顧客のご愛顧に応じて信頼性が高く、かつ、使いやすい製品を製作し、提供し、使用していただくことを社是として業務活動を実践し、好評を得てきた。

今後は、この社是に加えてISO9001:2015(JIS Q 9001:2015)の品質マネジメントシステムの規格を採用し、規格に適合した品質マネジメントシステムを構築し、維持することとする。

この結果として、当社の製造する船舶用救難信号器具、航空機搭載用火工品、発煙筒、その他の火品、救難器具及び海外製船舶用救難信号器具並びに防災用品の調達及び販売が、関連する法規、条例、規則、規格及び指針並びに顧客のニーズ・期待を満たすことを確実なものとし、更に将来にわたって継続的改善を実施することによって恒久的な顧客満足を達成し、すべての顧客から深い信頼を得ることを目標とする。

当社は、この方針に従って教育・訓練された要員を含む適切な資源を投入し、また、各階層ごとに品質目標の設定と目標管理を要求し、全ての従業員に品質達成のための意識の高揚を求め、品質マネジメントシステムが確実かつ効果的に機能することを促進する。

品質マネジメントシステムについては、マネジメントレビュー、内部監査、顧客情報の評価等による改善を継続的に実施し、規格要求事項及び品質方針への適合性を確実なものとし、併せて当社及び顧客双方の利益が付加されるように組織全体の活動のプロセスを明確にし、各プロセスの運用及び管理を効果的にを行い、業務の効率化を増進する。

当社の従業員は、この方針を十分に理解して品質マネジメントシステムの円滑な運営・維持に協力し、品質の達成と顧客からの信頼の確保に努めなければならない。

各部署は、この方針を具現化した目標を設定し、実行するものとする。

興亜化工株式会社  
代表取締役社長 溝上雄一